

アプリケーションサービス利用規約（LMIS）

お客様は、株式会社ユニリタ（本サービスに第三者サービスが組み込まれる場合には当該第三者を含み、以下「UNIRITA」）のアプリケーションサービス利用規約（以下「本規約」）に基づき、UNIRITA のオンラインサービス（以下「本サービス」）の利用登録を行うことにより、以下の条項および条件を承諾したことになります。「お客様」という場合、本サービスの利用登録者を意味します。そのような権限を持たない場合、または以下の条項に同意しない場合は本サービスをご利用頂けません。本サービスに登録した場合または本サービスを使用した場合、本規約に従うことに同意したことになります。

1. 本サービス

・ LMIS

本サービスの利用のためには、お客様は UNIRITA に登録申込書を提出し（ビジネスパートナー経由の場合を含む）、UNIRITA がかかる申込を受諾する場合、本サービス利用のアカウント（ID）およびパスワードを電子メールにてお客様に通知するものとします。なお、別途、申込受諾の旨の書類（注文請書等）は発行しないものとします。

2. プライバシー

UNIRITA のプライバシーポリシーは、UNIRITA ホームページをご覧ください。

3. お客様の責任

以下は全てお客様の責任に基づくものとします。

- ① お客様による本サービスのアカウント内でお客様が入力・処理するデータ（以下「本データ」）の抹消、改変、破壊、損害、損失、保存の失敗
- ② 本データの正確性、品質、正当性、合法性、信頼性、適切性、著作権

お客様は、本サービスのアカウント・パスワードの無断使用、もしくはセキュリティ違反を発見した場合またはその疑いがある場合には、直ちに UNIRITA に連絡しなければなりません。お客様は、本サービスのコピーや頒布行為を発見した場合またはその疑いがある場合、ただちにそれらの行為を中止させるよう最善を尽くさなければなりません。お客様は、本サービスに関して、適用されるすべての法律、条約および規則に従うものとします。また、社会常識や公序良俗に反する目的で本サービスを利用することはできません。

4. UNIRITA の責任

UNIRITA は、本サービス上または技術的な問題の解決のため、または本規約に規定する場合に、お客様のアカウント（本データを含む）にアクセスすることがあります。

お客様からの、本サービスの利用に関する全ての電話、ウェブサイト及び電子メールでの問い合わせに速やかに（遅くとも 3 営業日以内）対応します。また、以下による技術支援を提供します。①設定、構成、レポート、ダッシュボード、エラーメッセージ等のトラブルシューティング②標準のアプリケーション機能の利用迅速かつ専門家として態度をもって、全ての問い合わせを解決し、全てのサポート活動を遂行するよう、商業上合理的な努力を行います。

5. 利用状況データへのアクセス利用権

UNIRITA は、本サービスの運用・改善、サポートやマーケティングなどに必要な範囲において、ユーザのログイン情報やデータ登録数など、システムとして収集可能なデータ（以下「利用状況データ」）を利用できるものとします。また、UNIRITA は、利用状況データについて、お客様を特定できない態様により統計的に処理しまたは加工分析して作成した派生データを商業利用できるものとします。

6. 財産権

本規約に規定する場合を除いて、UNIRITA は、本サービスまたは本サービスのコンテンツ（ストーリー、記事、テキスト、画像、その他のマルチメディアデータを含む。以下「本コンテンツ」）に関する著作権その他の知的財産権を含む全財産権を保持します。本規約に記載されている「UNIRITA」その他の UNIRITA 製品およびサービスの名称は、UNIRITA（またはそのライセンサー）の商標もしくは登録商標です。

7.1 契約期間および更新

本サービスの契約期間は、お客様がお申込み時に指定された本サービスの利用開始日（以下「契約開始日」）から 1 年間とします。契約期間満了の 1 ヶ月前までにお客様から契約終了の申し出が無かった場合、前契約期間と同じ期間で自動的に 1 年間契約が更新されるものとします。なお、契約にあたり、お客様は登記上の会社名、住所、担当者の E メールアドレス、窓口担当者、電話番号など、請求上必要となる情報を正確に UNIRITA に提供するものとします。

7.2 料金

お客様は、契約時にユーザ数、オプション契約等に応じた本サービス利用の対価（以下「料金」）を年間一括、または月額払いにて支払うものとします。

お客様が契約期間の途中でユーザ数の増加、サービスのアップグレードまたはオプション契約を追加した場合、追加した日から契約期間満了までの追加料金が発生し、残期間分を一括にて支払うものとします。

7.3 支払方法

お客様は、料金を、登録申込書記載の条件に従い銀行口座振込により年間一括、または月額払いにて UNIRITA に対して支払うものとします。但し、お客様が UNIRITA のビジネスパートナーを通して本サービスの申込みをし、かつ、そのビジネスパートナーが料金回収を行う場合は、そのビジネスパートナーの支払方法に従って支払うものとします。

8. 超過ディスク容量に関する料金

本サービスにおいて、お客様には、データの保存領域および添付ファイルの保存領域として所定のディスク容量を無償にて提供されます。所定のディスク容量を超過して使用する場合には、有償のディスク容量追加を申し込むことができます。

9. 未払いと停止

UNIRITA は、お客様から期限内に支払いがなされない場合、お客様の本サービスへのアクセスを停止することができます。UNIRITA は、お客様の支払いを確認のうえ、本サービスを再開することができます。なお、停止期間が 30 日を越えた場合、本データは消失するものとし、UNIRITA はかかる本データの消失に関して一切の責任を負いません。

10. 使用、保管、その他の制限

UNIRITA は、本サービスの使用に関しての一般的取扱方法や制限を設けたり、これを変更することができます。

11. 終了

UNIRITA は、お客様が本規約に従わない場合には、その裁量により、お客様のアカウントを無効にしたり、本サービスの使用を停止、終了させ、本サービス内のデータの削除をすることがあります。

お客様は、契約期間満了の 1 ヶ月前までに通知する事で、契約期間末日を解約日として本サービス利用を解約したり、あるいはユーザ数を削減することができます。なお、お客様の都合により契約期間の途中で本サービスを解約したり、ユーザ数を削減した場合でも、残期間分の料金を返還することはできません。本サービスの使用が終了した場合、UNIRITA は本データを削除することができます。

12. 許諾範囲

UNIRITA は、お客様が本サービスに含まれる本コンテンツを社内業務目的のみに使用することができる非独占的、譲渡不能ライセンスを許諾します。本規約により明確に許諾されたもの以外のすべての権利は、UNIRITA（およびそのライセンサー）に留保されています。

13. 制限

本コンテンツの保管、操作、分析、再フォーマット、印刷および表示は、お客様の社内業務目的での使用のためにのみ許可されています。本サービスの再販および承認範囲をこえる使用は明示的に禁止されています。この使用許諾または本コンテンツを複製し、または第三者に譲渡してはなりません。さらに、インターネット上で本サービスへ「リンク」を貼ること、他のサーバその他のインターネットの機器上で本サービスからアクセス可能なコンテンツを「フレーム」することおよび「ミラー」することも禁止されています。

14. ユーザアカウント

ユーザアカウントは、本サービスにアクセスするために必要であり、本サービスの利用登録者のみが、アクセスおよび使用を許されます。本サービスに登録するにあたり、お客様は、所属企業についての現在の正確かつ完全情報を提出すること、および必要な場合には速やかに更新することに同意したことになります。UNIRITA は、提出された情報が不正確であるとの疑念がある場合は、本サービスの使用を一時停止あるいは終了させることができます。お客様は、一身専属的な譲渡不能のパスワードを選択できます。ひとつのユーザアカウントを 2 人以上の個人が共有したり、使用することはできません。ユーザライセンスの新規ユーザへの譲渡は、前ユーザがその活動を完全に中止し、本サービスにアクセス不可能となった場合に限り、認められます。

15. 補償

お客様は、お客様による本サービス（本コンテンツを含む）の使用もしくはお客様の本規約違反により、またはこれと関連して発生する請求、費用、損害、損失、義務、出費（弁護士費用を含む）について、UNIRITA（およびそのライセンサー）ならびにその親会社、子会社、関連会社、役員、取締役、従業員、代理人およびエージェントに補償をし、損害を生じさせません。

16. 保証のないこと

本サービスと全コンテンツは「現状のまま」の条件で提供されます。UNIRITA は、本サービスの著作権を有するか、または著作権者から再使用許諾する権利を受けていることを保証します。UNIRITA は、本サービスが UNIRITA 所定の稼働環境で使用された場合に、UNIRITA 所定の仕様どおり稼働することを保証します。UNIRITA は、本サービスが UNIRITA 所定の稼働環境下で、UNIRITA 所定の仕様どおりに稼働せず、かつ、再現性のある障害（エラーや欠陥等）が発見された場合、本サービスを修正します。但し、再現性のある障害が完全に修正されることを保証しません。UNIRITA はインターネット遅延や遅延によるデータ損失等について責任を負いません。UNIRITA は、本サービスに中断や誤作動がないこと、および本サービスがお客様の使用目的に適合することを保証しません。本サービスは、フェールセーフの管理を必要とする危険な環境（核施設、航空機のナビゲーションおよび通信システム、航空管制、生命維持または武器システムの設計、製造、保守、または操作を含むが、これに限定されない）で使用することを意図して設計及びライセンス供与されるものではなく、UNIRITA はこのような用途への適合性について明示・黙示を問わずいかなる保証も行いません。本条は、UNIRITA のお客様に対する法律上の契約不適合責任を含む保証責任のすべてを規定したものとします。

17. 責任の限定

UNIRITA は、類似の業務を提供する事業者と同程度の注意義務をもって、本サービスを提供するものとします。何らかの請求が発生した場合における UNIRITA の責任は、お客様が UNIRITA の当該違反行為の直接的結果として現実には被った通常の損害について、UNIRITA に対して実際に直近 1 年間に支払った金額を上限とします。これは、本規約違反の場合、不法行為の場合など、お客様が UNIRITA に対して損害賠償請求する原因、理由の如何を問いません。但し、UNIRITA の故意またはこれと同視される重大な過失に基づくことが立証される場合を除きます。

18. 追加の権利

法域によっては、黙示の保証、間接的損害、結果的損害についての責任限定の排除を認めていない場合がありますので、上記条項はお客様によっては適用されない場合があります。

19. 現地の法律および輸出管理

UNIRITA（およびそのライセンサー）は、本サービスが日本国以外の地域で使用可能であることまたはかかる使用が適切であることを保証しません。本サービスを日本国以外から利用する場合、適用されるあらゆる法律（他国の輸出入規制を含む）を遵守することは、お客様の責任となります。

20. 通知・連絡

UNIRITA は、本サービス上における一般告知、電子メール送信、郵送、電話等の手段により、お客様に通知・連絡することができます。お客様は、いつでも以下に電子メールを送信、FAX 送信、レター郵送、電話により、UNIRITA に通知・連絡（UNIRITA が現実に受領したときに通知・連絡がなされたものとみなす）することができます。

宛先：株式会社ユニリタ カスタマーサポート係
住所：〒108-6029 東京都港区港南 2-15-1
品川インターシティ A 棟 29 階

電子メール：support@unirita.co.jp

TEL：03-5463-5481 FAX：03-5463-6392（受信確認必要）

21. 規約の変更

UNIRITA は、本規約の条項、本サービスについてのポリシーをいつでも変更する権利があります。本規約の改訂は、改訂版を本サービス上に掲示または UNIRITA のホームページ掲示することによりお知らせいたします。お客様は、定期的に本規約の改訂をチェックする責任を負うものとし、お客様は、変更後に本サービスを継続してご利用いただいた場合には、変更にご同意したものとみなされます。

22. 受益者

本規約で言及されている権利および制限は、UNIRITA および UNIRITA のライセンサーの利益のために効力を有します。UNIRITA および UNIRITA のライセンサーは、自身のために本規約上の権利を、直接行使することができます。

23. 一般

本規約は、お客様と UNIRITA との間の契約であり、いかなる法域の抵触法の規定にかかわらず、日本国法に準拠するものとします。本規約または本サービスに関連する紛争、訴訟、請求および訴因は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。但し、UNIRITA は、お客様の所在地に訴訟を提起することができます。

本規約の条項のいずれかが、管轄を有する裁判所により無効または強制不能と判断された場合には、当該条項は、無効または強制不能とされた条項の意向をできるだけ反映する内容で解釈されるものとし、他の条項は有効に存続します。

本規約または本サービスの利用をもって、お客様と UNIRITA 間にてジョイント・ベンチャー、パートナーシップ、雇用および代理店関係が発生するものではありません。

UNIRITA が本規約の権利および条項を行使しなかった場合でも、UNIRITA が文書によって明示的に同意しない限り、かかる権利および条項を放棄したことにはなりません。

24. SFDC サービス契約への同意

お客様は、本サービスの前提となる株式会社セールスフォース・ドットコムが提供する「SFDC サービス」(<http://www.salesforce.com/jp> 又はその他の指定されたウェブサイト経由で公衆に一般に提供されるオンライン、ウェブベースのアプリケーション及びプラットフォームサービス)の利用契約書（別途、UNIRITA が提示）に同意のうえ、本サービスの利用登録を行うものとします。

25. 秘密保持

1. UNIRITA およびお客様は、書面上またはデータ上に秘密である旨を指定されて相手方から開示された情報を秘密として保持しなければならず、相手方の承諾なく第三者に開示もしくは漏洩しないものとします。

2. 前項にかかわらず、下記のいずれかの条件に該当する場合は秘密情報とみなさないものとします。

①. 開示を受けた当事者が秘密保持義務を負うことなく既に保有している情報

②. 第三者から秘密保持義務を負わず正当に入手した情報

③. 開示を受けた当事者が独自に開発した情報

④. 開示を受けた当事者の故意・過失によらず公知となった情報

⑤. 開示を受けた時点で、既に公知であった情報

⑥. 法令により開示することが義務づけられた情報

3. UNIRITA またはお客様は、それぞれ過半数の株式または持分を保有しまたは保有される関係にある会社（以下「関連会社」といいます。）に対し、業務目的の範囲内において、秘密情報を開示し利用させることが

できるものとします。ただし、UNIRITA およびお客様は、自らの関連会社に対して、本契約と同等以上の秘密保持義務を負わせるものとし、当該関連会社と連帯してその責めを負うものとします。

4. 本条に定める秘密保持義務の存続期間は、各秘密情報が開示された日よりそれぞれ3年間とします。

26. 個人情報保護

1. UNIRITA およびお客様は、相手方から個人を特定する情報（以下「個人情報」といいます。）を受領した場合には、その個人情報の取扱いと利用について個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、『個人情報保護マネジメントシステム—要求事項(JIS Q15001:2017)』の規範に準拠した厳重な管理を行ない、個人情報に対する不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩等の危険に対し、合理的な安全対策を講じなければならないものとします。

2. 個人情報の漏洩等により個人情報の主体(本人)に経済的、精神的損害を与えた場合は、その個人情報の漏洩等を行った UNIRITA またはお客様が責任をもって対処するものとします。

3. UNIRITA またはお客様は、個人情報の主体(本人)に前項の損害が生じ、もしくは、その恐れがあることを認識した場合は、直ちに相互に連絡を取り合い協力して対処するものとします。

27. 反社会的勢力の排除

1. UNIRITA およびお客様は、自己（過半数の株式または持分を保有しまたは保有される関係にある関連会社を含みます）、自己の役員もしくは実質的に経営に関与する者または自己の委託先が、①暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団員・暴力団準構成員でなくなった日から5年を経過しない者、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる反社会的勢力（以下、併せて「反社会的勢力」という。）でないこと、②反社会的勢力に対して資金等の提供または便宜の供給など、何らかの関係を有していないこと、③暴力的要求行為、不当要求行為、脅迫的言動、暴力行為、風説流布・偽計による信用毀損行為、業務妨害行為、その他これらに準ずる行為を行わないことまたは第三者をして行わせないことを表明し、保証します。

2. UNIRITA またはお客様は、相手方が前項に違反した場合、相手方に対して何らの通知、催告を要せず、かつ何らの損害賠償責任も負うことなく、本契約または個別契約の全部または一部を解除し、被った損害の賠償を相手方に請求することができます。

以上